

会 社 概 要

JRCS株式会社

設 立：1948年8月18日 合資会社日本無線電機サービス社設立
資本金：2,000万円
代表者：代表取締役会長兼社長 近藤 高一郎
従業員：421名(2024年3月現在)



www.jrcs.co.jp

■ 下関本社

〒750-8515 山口県下関市東大和町1丁目2番14号
Tel: 083-261-0200 Fax: 083-261-0360
Email: jrcs@jrcs.co.jp

■ 東京本社

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目11番13号 CIRCLES新橋 11F
Tel: 03-5948-5952 Fax: 03-5948-5953

■ 豊浦事業所

〒759-6301 山口県下関市豊浦町川棚2155
Tel: 083-775-1100 Fax: 083-227-2323

■ オランダ現地法人

JRCS EURO MARINE SERVICE B.V.

Prof. J.H. Bavincklaan 7, Unit 202, 1183 AT Amstelveen, The Netherlands
Tel: +31 20 2996583
Email: eu-service@jrcs.co.jp

■ シンガポール現地法人

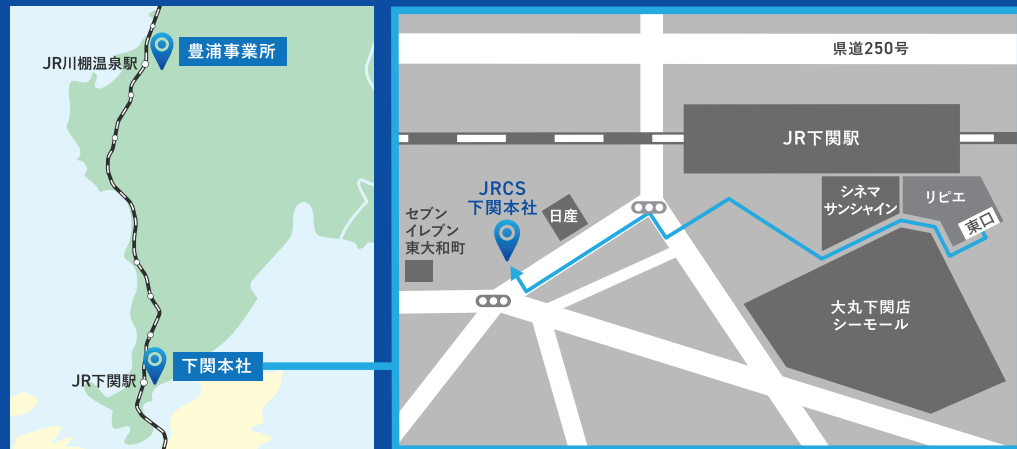
JRCS ENGINEERING SINGAPORE PTE. LTD.

26 Boon Lay Way #01-82 TradeHub 21, Singapore 609970
Tel: +65 6515 8286 Fax: +65 6515 9334
Email: jrcs.engineering@jrcs.com.sg

■ 上海事務所

JRCS Shanghai Office

Rm #1223, Cimic Tower, #1090 Century Blvd Road, Pudong New Area, Shanghai, 200120, China
Tel: +86 21 2022 0052 Fax: +86 21 2022 0053
Email: shanghai@jrcs-sh.com



下関駅東口から徒歩5分

グループ会社

■ EDOSEI

64 Barrack Street Perth WA 6000 Australia

■ 64 Barrack st.

〒105-0003 東京都港区西新橋2丁目11番6号 ニュー西新橋ビル1F

■ 株式会社石川鉄工所

〒807-0837 福岡県北九州市八幡西区則松東1丁目9番8号

■ 株式会社北九州電機製作所

〒807-0837 福岡県北九州市八幡西区則松東1丁目9番8号

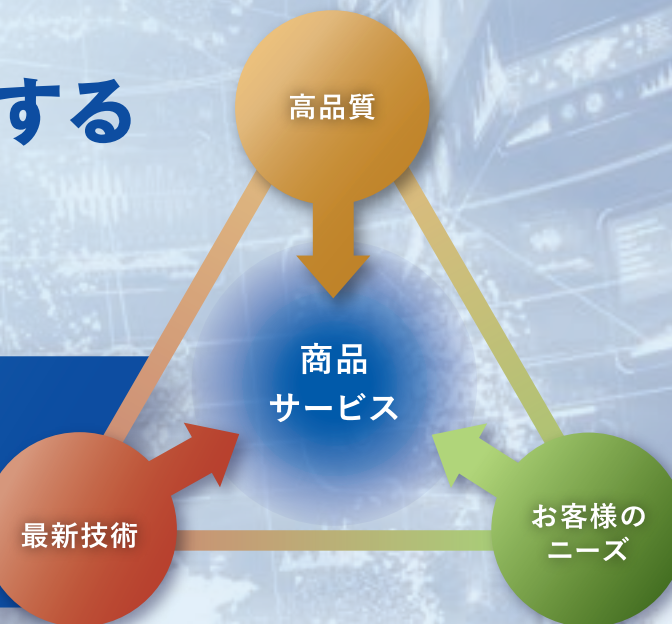
船舶用の動力&計装システムで船と物流をサポートする会社

JRCS®
Just Right Customer Solution

常に市場を創造し、
世界最高品質の商品とサービスを
お客様に提供し、世の中の人たちを笑顔にする

MISSION

「海上物流を絶対に止めないこと」



VISION

Just Right Customer Solution

お客様のご要望やお困りのことを的確に把握し、
お客様自身が気付いていないかもしれない、
お客様にとってのベストソリューションを提供する

HISTORY

1948
創業

合資会社日本無線電機サービス社設立
無線、航海計器の販売、施工、
アフターサービスを実施



1950's

商船向け配電盤、
始動器盤の製作開始

東京営業所開設



1970's

発電機自動化システム初号機
「JACOM-2000」を開発
多重伝送エンジンモニター
初号機「SMS-2」を開発



1980's

豊浦製作所（現在の豊浦事業所）
第1期・第2期工事完成



2020's

日本財団の無人運航船プロジェクト
「MEGURI2040」(第2ステージ)に参画

次世代船舶用燃料(脱炭素、ゼロエミッション)
に関する制御装置の納入



陸上インフラ設備への進出

2000's

世界初
シングルソースサプライヤーとして
LNG運搬船に動力計装製品と
次世代IAS「OASIS」を納入



豊浦事業所に
研修センタービル完成



STCW条約準拠。日本海事協会(ClassNK)
認定の技術研修開始。

オランダ現地法人を設立
シンガポール現地法人を設立

1990's

世界初
完全分散型発電コントローラ
「JACOM-22」を開発



ISO9001認証取得

世界初
カラー液晶エンジンアラーム&
モニタリングシステム
「SMS-22」を開発



Marine Business

海洋事業

8,000隻以上の船舶に搭載された
動力&計装システム。

JRCSは、船舶用機器の製造・販売を行う会社です。「海上物流を絶対に止めない」というミッションのもと、世界中の船が安全に航海を続けることができるように最高品質の製品やサービスを追求しています。

主要製品ラインアップ

01



高圧・低圧主配電盤

02



集合始動器盤

06



インテグレートド・オートメーションシステム(IAS)

05



機関警報表示システム

04



機関監視制御盤・荷役監視制御盤

03



パワーマネジメントシステム(PMS)

07



アラーム・モニタリング&コントロールシステム(AMS)

08



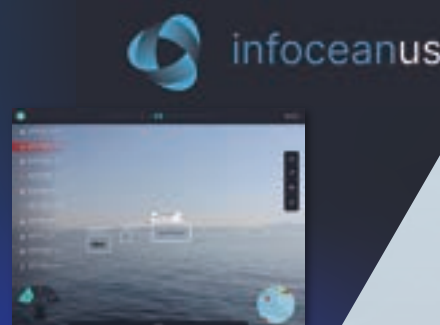
高圧陸上電源接続システム(AMP)

09



J-S シリーズ

10



infoceanus

POINT

- ▶ 8,000隻以上の搭載実績により、信頼性の高い、安定した動力制御システム・計装システムを提供
- ▶ 製造から販売、メンテナンスまでワンストップ体制
- ▶ 船の運航を止めないための万全のアフターサービス
- ▶ 船舶の自動運航支援にも注力

Industrial Business

陸上事業

海で培った技術を
陸上輸送と産業のために。

船によって港に届けられた大切な貨物が、無事にエンドユーザーの手に渡るまでをサポートしたい。そんな想いを胸に、わたしたちは海洋事業で培った技術と経験を活かし、陸上輸送のインフラ構築への取り組みも始めています。

産業用
配電制御機器交通インフラ用
機器



高圧主配電盤

国際規格「IEC62271-200」メタルエンクローズドタイプに準拠。小型化を実現し、堅牢・強固な筐体構造を兼ね備え、万が一の短絡事故時にも、影響を最小限に留めます。

低圧主配電盤

長年培った多くの実績に裏付けされた信頼性を維持しながら高い安全性能と世界最小クラスの盤寸法を実現しています。

内航ばら積み船

機関警報表示システム

デジタル信号の入出力に特化したアラーム&モニタリングシステム。タッチパネル機能を備えたカラー液晶モニター上で、簡単に警報を確認できます。モニターを2台使用した冗長化が可能で、故障の影響を最小限に抑えます。



JMDシリーズ

外航ばら積み船、LPG運搬船、メガコンテナ船

アラーム・モニタリング&コントロールシステム (AMS)

高精度の計測データを多角的に解析して「見える化」。トラブルの早期解決を実現します。また、直感的な操作性は乗組員の負荷を軽減し、業務品質向上につながります。



SMSシリーズ

LNG運搬船

インテグレートッド・オートメーションシステム (IAS)

LNG運搬船など高機能仕様向け統合自動制御システム。機関と荷役を同時に監視・制御できます。さらにパワーマネジメントシステムとの統合も可能です。



OASIS

動力製品

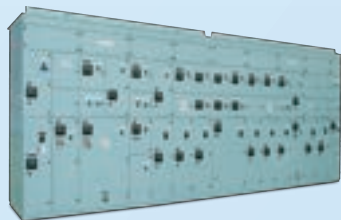
船舶向けの配電盤をはじめ、始動器盤、発電機コントロール&パワーマネジメントシステムの設計、開発、製造を行っています。高圧主配電盤はコンテナ船やLNG運搬船などの大型船に搭載されています。

計装製品

アラーム・モニタリング&コントロールシステム (AMS) や、インテグレートッド・オートメーションシステム (IAS) などの設計、開発、製造、保守メンテナンスを行っています。「OASIS」はこれまでにLNG運搬船などの高付加価値船に搭載されています。

集合始動器盤

船内に装備された負荷（各モーターなど）への電力供給と、過電流による損傷を防ぐ役割を担います。独自開発している制御ユニット (NSU) を標準搭載することで、業界最小クラスの省スペース化を実現しました。



パワーマネジメントシステム (PMS)

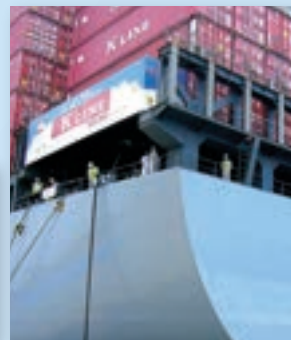
発電機制御用CPUとエンジン保護用CPUを独立装備した安全性の高い電力供給システム。オプションで入出力モジュールを追加すると、特殊な制御仕様にも柔軟に対応できます。5インチフルカラーディスプレイ採用で視認性は抜群です。



JACOMシリーズ

高圧陸上電源接続システム (AMP)

寄港中に船内の発電機エンジンを止め、必要な電力を陸上電源から受ける設備。船舶から出る環境汚染物質を減らすことができます。国際規格であるIEC/ISO/IEEE80005-1に準拠し、厳格化する排ガス規制に対応しています。



機関監視制御盤

回転計や圧力計などの指示計器とアラーム・モニタリング&コントロールシステムを装備。船舶が航行するための主機関、電気を作るための発電機、これらを補助する各補機の状態を監視・制御し、安全運航を支援します。

荷役監視制御盤

荷役設備を総合的に監視・制御し、安全な作業環境を提供します。乗組員のニーズに合わせた柔軟な盤面設計が可能で、優れた操作性を実現。大型タンカーやLPG運搬船を含むあらゆる荷役の効率化に貢献します。



connect

運航状況をリアルタイムで収集
船舶のパフォーマンスを最大化

- 運航状況や燃料消費量、機関コンディションをリアルタイムでモニタリング
- 運航状況や船内機関の情報を収集するエッジアプライアンスとクラウドの連携
- API連携による柔軟性、拡張性の高いシステムを提供



assist

トラブルや解決策を一元管理
船員の業務負担を軽減

- 船内機器のトラブルシューティングを集約
- 検索機能で情報を容易に取り出すことが可能
- シームレスな情報共有により予防保全に貢献
- データの有効活用により作業時間を削減

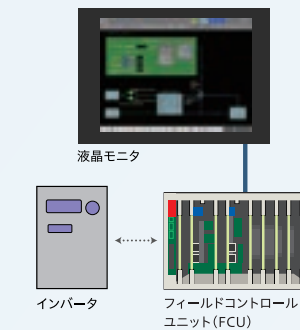


J-SiEco

JRCS Smart Eco System

冷却海水ポンプ
インバータ駆動装置

冷却海水ポンプの回転数を主機関の負荷や海水温度の変化に応じて自動制御し、適切な冷却水量を供給するシステム。大きな省エネ効果を発揮し、CO2を削減します。

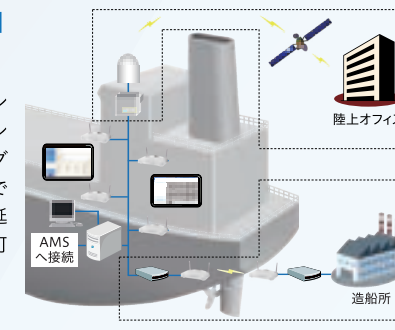


J-SiNet

JRCS Smart Network System

船内無線LAN
システム

アラーム・モニタリング&コントロールシステムの情報をタブレット端末で閲覧できます。各部屋の延長警報盤も表示可能です。

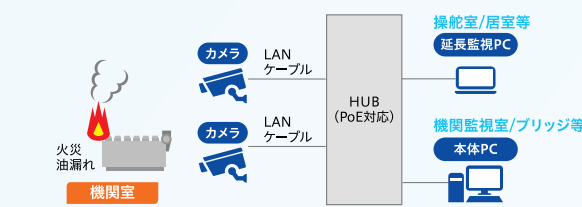


J-SiEye

JRCS Smart Eye System

機関室ITVシステム

主機の燃料漏れなどの異常をWebカメラで監視します。従来の火災報知装置より早く警報を発し、重大なトラブルを未然に防ぎます。



infoceanus

infoceanus（インフォシアナス）は、エッジコンピューティングとクラウドコンピューティング技術をコアとしたデジタル製品です。最新のテクノロジーで海と船舶の情報を統合的に把握し、そこで働く人々にリアルな情報を提供します。その可能性は無限大。これまでにない革新的なDXとともに実現しましょう。

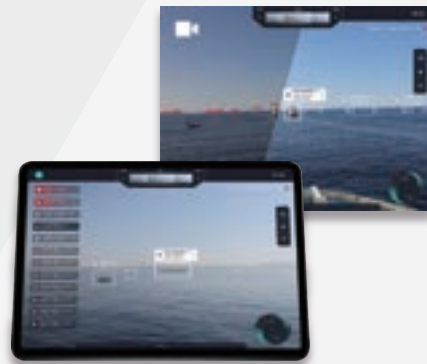
J-S series

J-Sシリーズは、船舶の運航に関わる各種情報を監視・制御する製品群です。その用途は設備の自動制御や異常事態の早期発見、それに伴う警報の発令など、多岐にわたります。長年マリンマーケットで電気機器事業に従事してきた当社だからこそできる安全性・操作性を提供します。

command

カメラとAIを活用した状況認識
船舶の安全運航を支援

- AI(コンピュータービジョン)による物体検知
- AISを搭載していない小型船舶やブイ、漂流物の存在を検知して操船者に通知
- 航海情報や電子海図を集約、情報共有機能により安全運航を支援



infoceanus

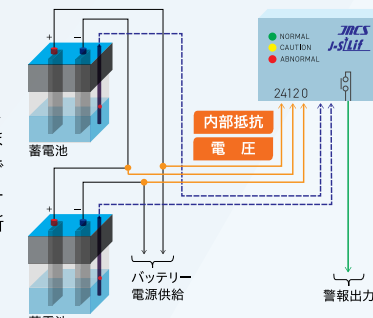


J-SiLif

JRCS Smart Life cycle & self diagnosis System

蓄電池劣化
判定装置

蓄電池を常時監視し、劣化レベルを判定します。交換時期が一目でわかるため、バッテリーチェッカーによる診断業務を削減できます。

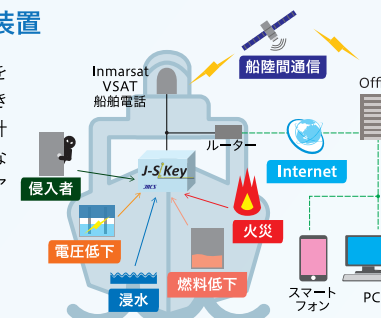


J-SiKey

JRCS Smart Keylock System

小型遠隔警報装置

停泊中の船内状況を遠隔で常時監視できます。コンパクト設計で取り付けが簡単な上、専用ソフトウェアもありません。



その他

訓練シミュレータ

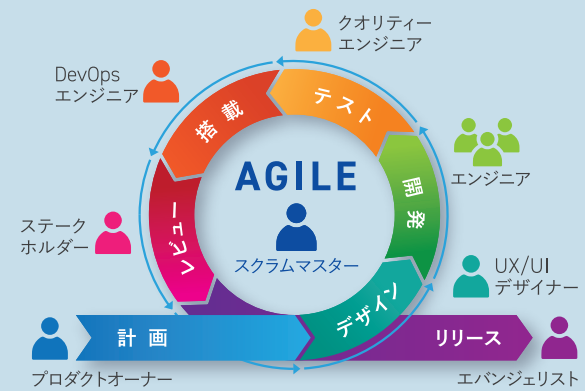
- 本船の状況を忠実に再現可能
- 本船では困難な緊急時の訓練が可能



Product Manufacturing Process

一気通貫で製造しているからできること

JRCSは「自社一貫生産」でお客様の課題を解決し、提案からアフターサービスまで“生涯サポート”を提供。製造ラインでは製品のクオリティを後工程のチームが確認する体制をとっています。このバトンをつなぎながら、豊富な経験と実績に基づく世界最高品質のエレクトロニクスのお客さまのもとへお届けし、安全で円滑な海上輸送の実現に貢献します。



デジタル製品は「アジャイル手法」を採用
デザイン・開発・テスト・搭載・レビューを繰り返しながら進めていく手法です。お客様のレビューをいち早く活かします。



品質管理システム
ISO9001を取得

受注から生産、アフターサービスまで国際規格に見合う高品質の製品を一貫したシステムで生産しています。

After-Sales Service

国内外で万全のアフターサービス

JRCSの製品は、これまでに8,000隻以上の船舶に搭載されました。これらの就航船からは、日々、さまざまな内容の問い合わせがあります。過去20年間に寄せられた件数は実に3万件。保証期間を過ぎた製品に関するものも少なくありません。時には他社製の機器に関するSOSを受けることもあります。当社はどのような問い合わせに対しても、迅速にアドバイスをを行い、納品、部品交換、換装工事などを請け負います。そして、「海上物流を絶対に止めない」というミッションの実現を目指し、お客様の安全運航をサポートしています。



3つのアフターサービス

01

システム換装

02

定期点検整備

03

トレーニング

海外サービス代理店

オランダ / スペイン / アメリカ / シンガポール / トルコ / 韓国 / 中国 / 香港 / ブラジル / UAE / フィリピン / 台湾 / インド

納入で終わりではない、安心の3つのアフターサービス

01 システム換装

製品の製造・納入に留まらず、お客様の安全運航により一層貢献するため、最適なシステム換装をご提案しています。

当社にはさまざまな「船種」や「国内外」の船舶、「運航中・修繕中」の船舶など、数多くのシステム換装の実績があり、これらで培ったノウハウにより、多種多様なニーズへの柔軟な対応が可能です。

実績

900隻対象
1,000件以上



経験豊富な技術スタッフがサポートします

換装事例

1

LNG運搬船 IMCS、モニタ、CPU、ACBなど

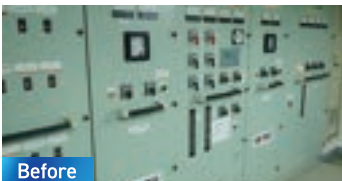
船齢20年を迎え、部品生産終息に伴い、継続使用のため、主要な制御機器を新替え。



2

タンカー 主配電盤のパワーマネジメント システムと遮断器

「JACOM-21」を最新機種「JACOM-55」へ換装。システム換装や遮断器の新替えを行うことで予防保全につながり、故障による修理費用や運航停止による損失を減らすことが可能。



3

自動車運搬船 アラーム&モニタリングシステム

延命対策として、20年間使用されたアラーム&モニタリングシステム「SMS-22」を最新機種「SMS-55」へ換装。



4

水産高校の機関実習施設 トレーニングシミュレータ

15年間使用されたトレーニングシミュレータを最新機能を備えた新しいシステムに換装。



02 定期点検整備

予防保全の観点から、各種機器の定期点検整備をご提案。船に搭載されている機器・システムごとに「点検整備計画表」を作成し、適切なタイミングと項目をご提示します。

メリット1

不意のトラブルによる乗組員の負担、修理費用を低減し、安全運航をサポート

増し締め



盤内清掃



電圧測定



メリット2

経年劣化による部品の故障や摩耗によるトラブルを未然に防止

基板清掃



ACB/VCB点検



部品交換



現在、世界的な部品供給不足が続いています。万が一の故障や換装のご依頼があっても部品調達にお時間を要してしまい、迅速な対応をいたしかねるケースもございます。予め点検を実施し、トラブルを未然に防止することを推奨いたします。

適切な時期のメンテナンスが重要です！

高温、多湿、振動などの船内の厳しい環境下で長年使用する電気機器は、点検や部品交換を怠ると、焼損、短絡、溶解などを引き起こし、船の運航に支障をきたす重大事故につながる可能性があります。



ボルト緩みによるリレー焼損

03 トレーニング

製造工場に隣接した専用のトレーニングセンターを持ち、乗組員のレベルに合わせた、綿密なカリキュラムに基づく技術トレーニングを提供しています。

STCW条約に準拠したClassNK認証のプログラム

STCW条約:IMOモデルコース準拠としてClassNKから第三者認定を取得しています。

高圧主配電盤	オペレーションコース IMOモデルコース7.04
	マネジメントコース IMOモデルコース7.02
低圧主配電盤	習熟訓練コース
始動器盤	習熟訓練コース
機関監視盤	習熟訓練コース



ClassNK認定のトレーナーによるレベルの高いトレーニング



ClassNK認証の修了書を発行

完全オーダーメイド研修も可能

個別ニーズに応じたオリジナルのプログラムを提供。船員のスキルアップはもちろん、工務監督向け研修や若手社員向けの専門基礎知識習得研修としても実施中です。

効果の高い実践型研修

船内オペレーションを再現した実践型の研修が特長です。船内で想定されるトラブルシュートイングも充実しており、実際の現場で役立つ技術を学ぶことができます。



JRCSは社員の自己成長を応援します

全社員DX（タブレット配付）



製造部門の全社員にタブレットを提供。これにより、勤怠管理や各種申請はもちろん、ビデオ会議やチャットを使った効率的なコミュニケーションが可能になりました。

オープンクラス・JRCS塾



週に1回、20分間、さまざまなテーマでオープンな勉強会を開催。すべての社員が参加可能で、学びの楽しさを実感するよい機会となっています。

国家資格取得支援



国家資格や技能検定に挑戦する人をサポート

『配電盤・制御盤組立て作業』の技能検定試験での成績が優秀と評価され、山口県職業能力開発協会の会長より表彰を受けました。

副業制度



2週間の休暇を取得し、韓国青年親善交流事業に通訳として参加

サボテン農園で製造・販売

社員一人ひとりの専門知識やスキルを社会に活かし、個人の能力や経験をさらに高める目的で実施。副業支援一時金として一人最高5万円を支給し、社員の挑戦をバックアップ。

正社員登用制度



2018年の制度導入以降、20名以上の契約社員が試験に合格し、正社員として活躍中。



- ◆ やまぐち子育て応援優良企業
- ◆ やまぐち男女共同参画推進事業者認定登録
- ◆ 元気なモノ作り中小企業300社（中小企業庁）
- ◆ 将来世代応援企業賞
- ◆ やまぐち女性の活躍推進事業者認定登録
- ◆ 地域未来牽引企業
- ◆ 海事関係功労者大臣表彰

充実の福利厚生



社員寮

若手社員の経済的な負担を軽減。入居者同士コミュニケーションがとりやすく、プライベートな時間も安心して生活できる環境を整えています。

入社日から有給休暇を付与

入社と同時に10日間の年次有給休暇が付与されるので、安心してスタートが切れます。さらに、年次有給休暇は1時間単位で利用可能です。

年間休日
125 日以上



事業所内託児所「キクホランド」

社員食堂に隣接する「キクホランド」では、0歳から6歳までの乳幼児を預かっています。制度の導入以降、50人以上の社員がこの託児所を利用しています。



育児休業制度

育児休業取得率
女性 **100%**
男性 **80%**
(男性：2023年4月～)

その他
育児短時間勤務制度
介護・子ども看護休暇など



社内行事



JRCSキッズアカデミー

社員の子どもたちを対象に、学びと遊びの場「キッズアカデミー」を定期的に開催。子どもたちの未来の可能性を広げるとともに、育児に追われる社員にリフレッシュの時間を提供することが目的です。これまで、ロボットプログラミング、英会話教室、工場見学などのプログラムを取り入れてきました。

クラブ活動

バレーボール、釣り、フットサル、バドミントン、異文化交流なども活動中

卓球クラブ



アウトドアクラブ



地域貢献活動

JRCSのオリジナルキャラクター「キクホ」は『傾聴』を象徴しています。地元の保育園やイベントに参加して、紙芝居の読み聞かせや、オリジナルソングのダンスを用いて「聴く力」の重要性を楽しみながら伝えています。さらに、ごみ拾いや海岸の清掃など地域の環境保全活動にも積極的に参加しています。



地域子ども教室・イベント



地元スポーツ応援



地域の清掃活動